

地質ニュース

第436号 1990年12月

口 絵

海洋のオアシス サンゴ礁	茅根 創
精密測量が描き出す海底の変動地形	桂 忠彦・浅田 昭
地球規模の CO ₂ 循環におけるサンゴ礁の役割	茅根 創・6
太陽系における原始惑星の形成と進化	
—Re-Os 年代測定法からみた鉄隕石, 石鉄隕石—	平田岳史・増田彰正・17
震源域に到達するボーリング調査—2000m—	塚原弘昭・池田隆司・25
地震予知と海底の調査	桂 忠彦・31
中国の鉱物資源(5)—その長所と短所—	岸本 文男・41
国際鉱床学連合第 8 回集会 (IAGOD-90) の報告	石原 舜三・54
ライマン雑記(4)	副見 恭子・60
PHOTO EYE (3)	石原 舜三・65

I G C 事務局ニュース	66
学会掲示板	68
地質ニュース1990年総目次	70
豆辞典: アラン・デート メモリアル賞	田中 剛・24
新刊紹介	64

表 紙

甌島のサンゴと魚群: 人間活動に伴う CO₂ の増加による地球温暖化問題は人類が解決しなければならない緊急の課題としてクローズアップされている。石灰岩には大気の10万倍の CO₂ が蓄積されており, 地質学的に見ればストロマトライト・層孔虫・サンゴなどの海洋生物による石灰岩の形成が大気中の CO₂ 濃度を下げたことは間違いない。サンゴ礁では, 現在も, 炭酸カルシウム (石灰岩) 骨格の形成と光合成による有機物の生産とを通じてきわめて活発に CO₂ の固定が行われている。地質調査所では, 地球の CO₂ 循環におけるサンゴ礁の役割を明らかにするための研究を進めている。詳しくは本誌 p.6-16 および口絵参照。表紙の写真は鹿児島県甌島におけるミドリイン群体とクロホシイシモチの群れ。(写真: 東京大学海洋調査探検部; 文: 茅根 創)

編集地質調査所

茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

発行株式会社 実業公報社